

2025年度 市民講座 受講生募集 5月・6月

大阪産業大学市民講座開講

国際学部

いま求められる 日本語・日本語教育の世界

日本語教育は、現在変革期を迎えています。その基盤となる現代日本語が持つ特色にも目を向けながら、日本社会と日本語教育のこれからを考えてみましょう。

経営学部

交通のイマ・ミライ

地域に根ざした交通機関の「イマ」を捉えて、「ミライ」をみんなで考える講座を開催します。

経済学部

今年度は、労働経済学の観点より、戦後から現在までの暮らしや雇用について説明すると共に、AIの導入と雇用の共存・共栄の可能性についても議論します。

システム工学部

産業を支えるシステム工学

システム工学分野の技術であるAI・ロボットと超音波。産業界でどのように使われているのか、これらの技術についてわかりやすく解説します。

スポーツ健康学部

全学教育機構

建築・環境デザイン学部

情報デザイン学部

日程

5月10日～6月21日 毎週土曜日 全13回

時間

〈第1回目〉9:45～10:45 〈第2回目〉11:00～12:00

※ただし、6/21は第1回目のみ

会場

本館3階 0302教室 (会場までは、本館エレベーターをご利用ください)

対象

どなたでも受講していただけます

受講料

無料

主催

大阪産業大学

後援

大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようお願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード

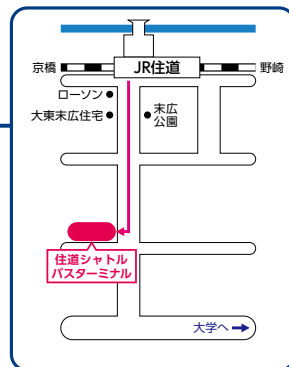
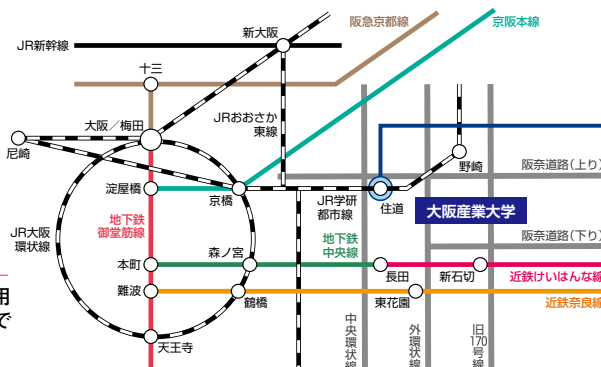


QRコードの読み込みが
上手くいかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



2025年度 市民講座 日程予定

1講座:60分 合計13講座

日程・時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月10日 9:45~10:45	国際学部 中山英治 教授 [国際学科]	1 現代日本語の特色	我々にとって身近であるはずの日本語。しかし改めて観察すると意外な使い方、意味、表記に驚くことも。日本語をどこまで教えるのか、という日本語教育的視点も持ちつつ、現代日本語が持つ一側面に目を向けてみましょう。
5月10日 11:00~12:00	国際学部 春口淳一 准教授 [国際学科]	2 変わりゆく日本語教育の世界	「登録日本語教員」の資格新設など、社会からの要請を受けて日本語教育はいま変化を求められています。本学日本語教員養成プログラムでの取り組みを紹介しつつ、これからの日本語教育に必要とされるものは何か、取り上げます。
5月17日 9:45~10:45	経営学部 西澤宏昌 教授 [商学科]	3 地域公共交通のイマ・ミライ	大阪府内でも、金剛バス(富田林市他)の廃止などに見られるように地域公共交通を取り巻く環境は厳しくなってきました。しかし、普段は自動車を利用する人にとって、この話はあまり関心がないかもしれません。果たして本当にそうなのでしょうか？ 今一度、みんなで地域公共交通の価値を見直してみませんか。
5月17日 11:00~12:00	経営学部 日下恭輔 講師 [商学科]	4 観光列車のイマ・ミライ	観光列車は、移動手段というよりも「乗ること」自体が目的になるような魅力的な列車を指し、かつて地方の旅客輸送を担ってきた地域鉄道が生き残っていくための手段として活用されています。今回の講座では、マーケティング論と新技術の視点から地域鉄道の観光列車の「イマとミライ」をみなさんと考えてみます。
5月24日 9:45~10:45	経済学部 田中喜行 講師 [経済学科]	5 戦後日本経済と雇用の歴史	人手不足が叫ばれる現在ですが、そのような状況に至るまでの経緯はどうだったのでしょうか。この講座では、戦後から現在までの日本経済のあゆみを振り返りながら、当時の人々の暮らしや雇用の状況についてお話しします。
5月24日 11:00~12:00		6 AIと雇用の未来	現在、様々な場面においてAIの導入が始まっています。これにより、人手不足の解消が期待されていますが、人々の仕事が奪われると懸念する声もあります。この講座では、AIと人々の雇用との共存・共栄の可能性について議論します。
5月31日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 露口亮太 准教授 [スポーツ健康学科]	7 足は健康のパロメーター	足は健康のパロメーターである。二足歩行を行う人間にとって、足指の機能や足底の感覚が大切。足指や足裏には感覚受容器が存在し、多くの情報を脳へ送っている。足指や足裏の感覚を磨くことは、高齢者の転倒予防や認知機能の改善、アスリートのパフォーマンスアップに有益である。
5月31日 11:00~12:00	全学教育機構 川嶋克利 准教授 [高等教育センター]	8 数学を使って 金融リテラシーを身につけよう	実質賃金の減少や物価の上昇(インフレ)など、経済に関するニュースが見受けられます。この講座では、藍澤光晴氏(流通経済大学)と酒井道宏氏、沖田匡聡氏(久留米工業高等専門学校)と共同で、インフレ・デフレを数式で説明し、経済ニュースをより深く理解できるようにすることを目指します。
6月7日 9:45~10:45	建築・環境デザイン学部 竹田和真 准教授 [建築・環境デザイン学科]	9 公園はまちの資源になりうるか!? ー 健康と福祉の視点から	「公園」は何のためにあると思いますか？公園は、住民の福祉を増進するために作られています。普段あまり意識しない公園でも実は様々な実力を持っていて、まちの資源として健康や福祉に関連する問題の解消に役立つかもしれないというお話をさせていただきます。
6月7日 11:00~12:00	建築・環境デザイン学部 松田奈緒子 教授 [建築・環境デザイン学科]	10 インテリアとかけまして、 愛犬と解きます。その心は？	ー どちらも主人に似ます。 飼い犬と飼い主が、似ているなど思った経験はありませんか？インテリアとその住まい手の関係も同じです。その関係性の良し悪しで、居心地が変わります。そんな、私たちが最も身近な環境である住まいのインテリアとの関係を深堀りします。
6月14日 9:45~10:45	システム工学部 西田吉晴 教授 [システム工学科]	11 AI・ロボットの歩みと、 産業用ロボットから更に広がる適用事例	ロボットという言葉が生まれて105年、AIという言葉が生まれて70年弱。ロボットとAIのそれぞれの歩みを振り返りながら、最先端の産業用ロボットの制御技術について分かりやすく解説するとともに、更に拡大しつづけるAI・ロボットの適用事例について紹介します。
6月14日 11:00~12:00	システム工学部 和田明浩 教授 [システム工学科]	12 目にもとまらぬ早ワザ、 超音波がもたらす不思議な力	「超音波」と言えば、誰もが一度は耳にしたことがある言葉だと思います。医療機関で行われる超音波エコー検査、眼鏡洗浄に使う超音波クリーナーなど。なぜ超音波がこれほど利用されているのでしょうか。本講座では超音波の基本的性質を解説し、その産業応用の具体的事例について紹介します。
6月21日 9:45~10:45	情報デザイン学部 西本博之 教授 [情報システム学科]	13 匠の技のデザイン思考 (大学で学ぶこと、体験セミナー)	デザインとは何か？デザインには、目的(メッセージ)があり、形(サイン)があり、人々を幸せにします！デザインの目的は問題解決です！これを「デザイン思考」と言います。デザインは言葉にすることが大切です！これを「デザインの言語化」と言います。素敵なグラフィックデザインで世界中を笑顔でいっぱいにしましょう！

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(https://www.osaka-sandai.ac.jp/research/society_le.html)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。



お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務局「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2025年度
市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される上記講座名(テーマ)の番号欄に☒ (チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏 名		
住 所【都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください】		FAX
〒		